

## 統計課の人事異動

平成6年4月1日付けで次のとおり異動がありましたので、よろしくお願ひします。

### <転入者>

職名	氏名	グループ名	旧所属
課長補佐 (総括)	渡 辺 一 夫	—	総務課
課長補佐	高 安 義 孝	商工農林	道路維持課
課長補佐	鈴 木 勝	人口労働	交通産業立地課
係長	酒 井 弘 子	人口労働	職業安定課
係長	田 辺 かよ子	消費生活	労政課
係長	平 沢 富美子	普及指導	住宅課
係長	渡 引 勉	普及指導	ダム砂防課
係長	勝 沼 貞 幸	分析情報	出納第一課
主任	作 山 英 明	商工農林	検査管理課
主事	山 戸 秀 一	消費生活	福利厚生課
主事	石 塚 晃 彦	人口労働	(新採・平成5年10月15日付け)
主事	土 肥 秀 樹	分析情報	(新採)
主事	渡 邊 瑞 穂	人口労働	(新採)

### <転出者>

氏名	グループ名	新所属	新職名
川 崎 定 信	—	県南・県西振興課	副参事
中 沢 勝 利	商工農林	県西地方総合事務所	課長補佐
堀 江 秀 男	人口労働	大宮保健所	課長
石 川 静 江	消費生活	県北家畜保健衛生所	係長
前 澤 克 美	庶務	児童福祉課	係長
佐 藤 英 治	分析情報	商業振興課	係長
黒 沢 孝 子	普及指導	経営助成課	主任
金 山 顕 一	普及指導	つくば保健所	主任
石 井 健 二	商工農林	河川課	主任
菊 池 一 弘	人口労働	那珂久慈水系ダム建建事務所	主事
石 原 均	消費生活	銚田土地改良事務所	主事
福 永 幸 一	人口労働	境地方福祉事務所	主事

# 新人のプロフィール

新たに統計課勤務となられた方々に、自己紹介を兼ねて、日頃感じている事等を執筆してもらいましたのでご紹介致します。



## 情報を集める

課長補佐(総括)

渡辺 一夫

それは、昭和45、6年の頃だった。茨城放送のEさんが、『49年には国体が開催されるが、それぞれの県と茨城の結びつきを調べたらおもしろいだろうね。』と言われた。当時、県民室で広報を担当していた私は、大変興味をもったが、いつしか歳月を重ねた。

ワープロを始めて買ったのは61年のことで、そのデータベースを使い、県内の城跡・主なお寺と神社・記念碑などの所在といわれ等を入力しているが、茨城と他県との係わりが案外とあり、Eさんとの話が思い出されたので、昨年から自分の書籍を中心として調べだした。

その一例を挙げてみると、「明治の初め、札幌にも偕楽園という公園があった。」「明治時代、唯一女性で沖縄を研究したのが、行方出身の内田すゑで、内田信也の実姉である。」などである。また、羽田さんが80代51人目の総理大臣となったばかりであるが、茨城出身者の総理大臣はいないとされているなかで、『初代の総理大臣・伊藤博文は、実は現在の東茨城郡小川町の生まれだ。』と唱える方が鉾田町におられ、山口県の方にも何回か調べにいかれたようである。

現在、これらの情報を570件程収集したが、チョッと行き詰まってきたところだ。情報の収集は、どういう目的で何をどのように集めるかが基本だが、いわゆるアンテナが高いことも大切なことである。「おたく族」である私では、残念ながらそれは低い。

視点をかえて、これからも「茨城と何か関係はないか」と情報収集に努め、データをふやしていきたいと考えている。



## 県道路線番号は？

商工農林グループ

課長補佐 高安 義孝

土木部道路維持課から参りました。前の職場では、道路の認定、廃止、管理等の仕事に携っていましたが、本年4月から、皆さん方の生活に密着している県道の表示や名称が変わりましたので、この機会に、一寸触れてみたいと思います。

ご承知と思いますが、平成4年4月に国道の昇格があり、本県では、2路線が国道に追加指定されました。(高萩～大子間のR461号と大洋～古河間のR354号。本県を走っている国道は、未供用路線を含めて合計18路線となります。)

この昇格に伴って、県道路網等の見直しが必要となり、今までの県道名が一部廃止されたり、新しい県道名が誕生したり、又、ドライバー等が県内外どこから来ても判るように、県道も国道と同じ様に番号で表示することになりました。

まだ、県内全部の路線の道路標識等の取り替えなどは済んでおりませんが、順次整備することになっており、又、道路地図等も番号で表わしたものが出回ってくると思います。どうぞ皆さんも、自分の家の前の道路や通勤に利用している道路は何号線になったのか、名称は変わったのかなど、日頃見過していることを、この際もう一度見渡してみても如何でしょうか。(因に、本県の県道は、322路線あります。)

さて、統計は、「未来社会のプランナー」とも言われるように、正確な現状把握と将来に向けての見通しのためには不可欠なものであります。

商工労働グループのメンバーと共に精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



## 競馬の楽しみ

人口労働グループ  
課長補佐 鈴木 勝

この度の定期異動で、交通・産業立地課（企業立地推進東京本部）から統計課へ勤務することになりました。どうぞよろしく願い致します。

さて、私は比較的多趣味な方ですが、その中のひとつに競馬があります。

競馬と聞くと、ジャンパー姿で赤い鉛筆を片手に競馬新聞を開く人達を想像するのが大多数であると思われそうですが、実際競馬場へ行くと、家族連れや若い女性のグループもたくさんおり、雰囲気はさわめて上品なものです。

ところで、私が競馬に興味を持つようになったのは10年程前ですが、これはストレス解消の一環としてであって、単純に楽しむのが目的です。

確かに、儲ればそれはそれで嬉しいものですが、私は、馬そのものが好きなのです。特に馬の目は、人間の赤ちゃんの目と同様にとても澄んだ瞳をしています。また、サラブレッド特有の細い足で走っている姿は、まさに芸術的です。

そして、馬にもいろいろな気性があり、次のようなおもしろい馬がいます。

- 雨が大好きで、雨が降ると生き生きとして走る馬。その反対に、雨が嫌いな馬もいる。
- トップを走っていて、後方から走って来た馬に抜かれると、走る気力をなくす馬。
- 騎手と相性が悪いと、夢中で走らない馬。

このように、競馬は視点をかえてみると次々とおもしろいことが発見でき、限度をわきまえるならば、実に楽しいものです。

また、ある県の老人ホームでは、余暇活動に競馬を取り入れ、お金を使うことで入所者のぼけ防止に一役買っているという記事を見たことがあります。

興味のある方は、一度競馬場へ足を運んでみて下さい。



## 伝達式

人口労働グループ  
係長 酒井 弘子

4月29日、今年も春の叙勲の受章者が発表され、茨城県でも84の方が受章されました。

その中のお一人に、統計調査に尽力された伊奈町の大久保喜三郎さんのお名前がありました。長い間の統計調査員としてご活躍された功績に対してのことと、お喜び申し上げます。

20年も前のことになりますが、私は統計課庶務係で、叙勲、褒章の申請事務に携ったことがあり、仕事を離れた後も、統計調査員さんの受章を陰ながら喜んでおりました。

この度、又統計課勤務となり、当時、受章された統計調査員さんの付添として叙勲受章式に出席したことを懐しく思い出しました。調査員さんのお名前は記憶しておりませんが、水戸市飯富にお住まいの方だったと思います。ご本人がご高齢のうえ、東京が不案内であるということから、介添の長女の方の外に担当者である私も付添うことになったのです。

総理府（現在は総務庁）が集合場所で、式典は首相官邸で行なわれました。受章者と介添の方とは別に、私のように付添で来た人達は、あのテレビでもお馴染の赤い絨緞を踏み締めて、細川内閣誕生の時に記念撮影した庭の見える部屋で昼食をいただきました。その後、講堂で厳粛に受章式が行われたのです。

このような栄えある席にご一緒させていただいたことは、何と幸運なことかと身の引きしまる思いで一杯になったものでした。

その後受章者の方は宮中に入り、私達は整然と並びながら、皇居の庭園を見学させていただきました。ツツジが満開の5月のことでした。



## 雑 感

消費生活グループ  
係長 田 辺 かよ子

機械オンチの私には、ワープロは大変なものでした。確か昭和50年代の後半から話題になってきたと思います。〇〇さんが飛び付いて「買いたい！」と言った時、

- ・各課で購入せず、タイプ室で購入し、文書の清書を統一して処理
- ・フロッピーが会社毎に違うのでどうか
- ・大きな場所を取るし(小型がなかった)

と何となく反対でした。それが、平成元年頃には自分で買い、早く慣れる様に練習を始めていました。小型の出始めでした。

罫線、移動等はやりずらく、とても出来るものではありませんでした。窓は3行しかなく、罫線を引くと文章や数字が重なり、消えてしまうという状態でしたから。

ただ「文章を打つ」というだけでしたが、指が慣れ、下手な文字を皆の目にさらさなくてもいいというそれだけでした。

それからは、機械も改良された物がどんどん出て、自分でももっと使い易いものを購入したいと思いましたが、どんな機種がいいのか迷うばかりでした。

そのうち事務室で購入したので、同じメーカーの小型の物を自分用に購入し、現在使用しています。慣れたため文章は打てますが、表になると大変難しく、いろんなテクニックが使えなくて、多少考えと違ってても妥協してしまっています。

いつになったら、自由自在に操ることが出来るようになるのでしょうか。



## 花 の 心

普及指導グループ  
係長 平 沢 富美子

この度の定期移動で統計課(行政情報センター)勤務となりました。どうぞよろしくお願い致します。

季節の移ろいは早いもので、春まだ浅い3月上旬、雪解けの庭先の陽だまりに小さなすいせんの蕾を見つけてから、春の陽射しの柔らかさを増すごとに、すみれやれんぎょう、うめ、もも、桜等と咲き次いで、今はもうすっかり若葉へとその姿を変え、次の季節の花へとバトンタッチしてしまいました。

ことに桜の開花は見事で、4月上旬のうらかなポカポカ陽気に誘われて、ついきのうまで枯れ木の様を呈していた黒い木肌の枝々のカチツとした蕾が、急に目を覚ましたように薄紅色にふくらみはじめ、あっという間に花の固まりをつくってしまいます。「枯れ木に花」とはこのこと。昔の人は<sup>絢爛豪華</sup>なあでやかさに心うたれ、この美しさは正に「<sup>千貫</sup>の価値あり」と賞賛したと言われ、今も昔もその美しさに心うたれる人の心に変わりはないようです。パッと開いてパッと散る潔よさが、日本人の心意気に通じるものがあり、それが数多い花の中で特に好まれる所以なのかも知れません。

月あかりを灯したかのような大樹の下で、はかない花の命を惜しみつつ酒を酌み交わす花見の宴は、風情ある春の一幅の絵のように味わい深いものを感じます。

そして、桜の花はその散り様までも優雅で、春風に舞うその姿に何故か心楽しく浮き浮きした気分になり、花びらの流れを追いかけてみたくなります。

このように私たちの心を慰め、喜びを与えてくれた桜もつややかな若葉に身を包み、静かに季節の微妙な変化を知らせてくれているようです。

最後に、一日も早く仕事を覚え、皆様に適確なご案内ができるよう頑張りたいと思いますので、よろしくご指導お願い致します。



## 健康管理

普及指導グループ

係長 渡 引 勉

この度の定期異動により、統計課勤務となりました。何分初めて担当する業務なので戸惑いもありますが、よろしくお願い致します。

私は、2年程前に生まれて初めて約1ヶ月の入院生活を経験しました。原因は、肥満による高血圧症でした。それまでは年に1回風邪を引くぐらいで病気には無縁でしたので、健康には自分なりに自信を持っていましたし、年1回の定期健康診断では、若干高いなというぐらいの自覚しかありませんでした。

よく言われる事ですが、入院して初めて「健康の有難さ」を痛感しました。病院の婦長さんから、「若い時は無利も利くが、40歳を越えると無利が利かなくなるので、自分で健康管理に気を付けないと皆さんに迷惑をかける事になりますよ。」と言われました。その後、減量と塩分控えめの食事や休養、睡眠をよくとる生活を心懸けるようになり、今日に至っています。

責任ある仕事を遂行していく上でも、自分の健康を過信することなく、定期健康診断を欠かさず受けて、自分の体の状態をきちんと把握しておくことが非常に大切な事である、と認識を深める貴重な経験を積むことが出来ました。



## 私の趣味

分析情報グループ

係長 勝 沼 貞 幸

「趣味は何ですか。」と問われたときは、「読書と囲碁です。」と答える(書く)ことにしている。しかし、このうち読書については、趣味と言うには値しないかも知れない。なぜなら、量と質に問題があるからである。

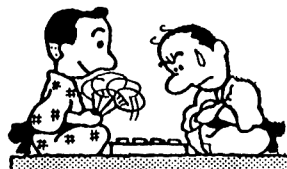
量に関しては、1ヶ月に1冊読むかどうかという程度であり、とても趣味と言える域には達していない。(書店から買ってくる量は、このン倍はある。つまり、ツンドクになっているわけである。)

質についても、読んでいるジャンルがめっちゃくちゃである。因に、ここ数ヶ月に読んだ本のタイトルをあげてみると、「利己的な遺伝子」「情報書齋術」「昭和の碁」「ルーシーの子供たち」「マンホール」のふたはなぜ丸い?」という具合であり、いわゆる文芸的な作品はまったくない。

まあ「量とか質を問題にしないところが趣味の趣味たる所以である」と逃げておくことにする。

もう一つの囲碁の方は、胸を張って趣味ですよと言えるようである。別に実力があるというわけではなく、希少価値なのである。最近、特に若い人で碁を打つ人が少なくなっている。私は「県庁囲碁土曜会」の幹事をしばらく務めさせてもらったが、会員の高齢化と絶対数の減少には著しいものがある。20代の会員がほとんどいないのである。

どうも囲碁とか将棋は「ジジ臭い」遊びと思われるようで、若い人の関心はゴルフやテレビゲームなど横文字の遊びに向いているようだ。でも、ぜひ囲碁を覚えて下さい。囲碁はとても奥の深い素晴らしいゲームなのです。





## 知ってるつもり？

商工農林グループ  
主任 作山 英明

先日、「知ってるつもり」というテレビ番組で、ワレンバーグという方が取り上げられていました。

ご覧になった方もいると思いますが、この方はスウェーデンの外交官としてハンガリーに赴き、10万人ものユダヤの人々をナチスの虐殺の手から救出出すという、超人的な活動をした人です。

番組の中では杉原千敏やシンドラーも紹介されていました。印象的だったのは、彼等が一致して「私は人間として当り前の事をただけです」と語っているという事でした。

ナチス占領下という非常な状況下で、場合によっては家族の生命さえ危険になると判っていても、「それを為さないではいられない」という、込み上げてくる感情があったという事なのでしょう。

そこに人類の可能性の確かさと希望を感じるのは、私だけではないと思います。

番組の中で、ワレンバーグによってアウシュビッツより救出された女性が、「誰の心の中にもワレンバーグのような心とアイヒマン（ユダヤ人虐殺の責任者）のような心の両方を持っているのです……戦争中だけの事ではありません」と語っていました。

全くその通りだと思うのです。自分のみ良かれと思い、自分もまた他人に生かさされ、許されて生きている人間であるという事を忘れた時に、人はどこまでも傲慢に冷酷になってゆくのでしょう。

それは、ナチスの時代に限らず、この平和な日本、いや、いかなる時代、地域の全ての人間に対して、ワレンバーグとアイヒマンのどちらにより近い心で生きてゆこうとしているのか、あなたはどこに往こうとしているのか、という問いかけを、日々瞬間に提出しているのです。



## ドライブ

消費生活グループ  
主事 山戸 秀一

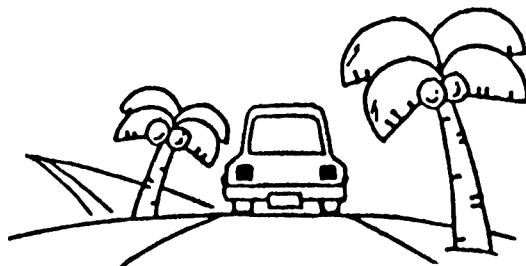
この度の定期異動で、教育庁福利厚生課から参りました。よろしくお願い致します。

ところで、私は休日になると、自動車で何の目的もなく外出します。車に乗ると不思議にストレスが解消されるのです。別に私はスピード狂ではありませんが、周囲の風景を見ながら走る爽快感を楽しんでいます。

しかし、私が県職員になりたての頃は、運転免許はあるものの、いわゆるペーパードライバーでした。また、最初の赴任先であった猿島郡境町は、これまで訪れたことのない未知の場所で、仕事上夜の出張が多いことも含め、車の運転は苦痛そのものでした。闇夜を地理も分からず、同乗者の指示を仰ぎながら車を運転し、まるで上司が自動車教習所の教官のようでした。

その後、車の運転にも慣れ、苦痛も徐々に消えていくと、ついに借金をしながら中古車を買うまでになりました。そして、水戸と境を往復するうちに車の楽しさ、おもしろさが分かるようになり、関東平野の中心である境町を起点に、地図を見ながら関東各地をドライブするまでになったのです。

現在は、遠距離ドライブはしませんが、気分転換のため比較的近場をドライブします。また、交通事故を起さないよう、安全運転にも心がけていきたいと思っています。





## 趣味について

人口労働グループ  
主事 石塚 晃彦

10月15日付けで統計課に勤務するようになりまして早6ヶ月がたち、無事本採用となりました。4月からグループが変わり、人口労働グループの担当となりましたが、これからもどうぞよろしくお願い致します。

さて、自己紹介文をお願いしますということで、最近の私の趣味について書くことにします。

私の趣味のひとつと致しましては、まず、ドライブがあげられます。車に自分で編集したお気に入りのテープをのせ、窓をあけ、景色の良い道を走っていると、それまでたとえ不機嫌な気分であったとしても、穏やかな気持ちになっていることが実感できます。

この時注意することは、良い音楽を選択する、ということです。人間は環境によって気分が変化する生き物です。自分の気分を安定させるためには、まず環境を良い状態に置くことが大切な事といえるでしょう。そのため、私はまず良い音楽テープを作ることをスタートとしているのです(笑)。

また、さらに重要な事は、当然同伴する人、ということになるでしょうが、これは現在募集中ですので、こんな人と一緒だったらいいな、などと考えながら車を走らせている状態です。どなたかいい人紹介してくれませんか？

次に、他の趣味について書こうと思っていたのですが、紙面がなくなってしまいましたので、興味のある方は本人に聞いてみて下さい。

最後になりましたが、私は至らない所が多々ありますので、気づいた点等ございましたら、ご指導よろしくお願い致します。



## まずは体力づくり

分析情報グループ  
主事 土肥 秀樹

新規採用職員として、この4月より統計課勤務となりました。

こちらに勤務させていただくことになってから早1ヶ月、希望と不安を胸に県庁の門をくぐったことが、ついこの間のことのように感じられます。このひと月を振り返りますと、グループの方々を始め、皆様の温かいご指導、ご協力によって、何とか無事に過ごせたという気が致します。私自身、一日も早く一人前の県職員となれるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

話は変わりますが、私が県庁に入って驚いたことは、スポーツ活動が大変盛んであるということです。野球に始まりバレー、テニス、バドミントン、卓球と一年を通して大会が豊富にあります。

私もこれらには積極的に参加してゆくつもりなのですが、大学時代の運動不足がたたってか、野球の練習では一塁に走っただけで息が切れる有様です。まずは体力づくりから始めて、チームの足を引っ張らないよう頑張りたいと思っております。

また、個人的には中学時代バレーボールをやっていましたので、微力ながら戦力になればと考えております。

どうぞよろしくお願い致します。





## 緊張の一瞬

人口労働グループ  
主事 渡邊 瑞穂

始めまして。この度、統計課に勤務させていただくことになりました。どうぞよろしくお願い致します。

始めて統計課のドアを開けた4月1日。今までにないほど緊張しておりました。あらゆる音に怯え、名前を呼ばれて椅子から飛びあがる始末です。鉛筆を持つ手が震えて、思うように字が書けないのは参りました。

学生生活を離れ、社会人としてゼロからスタートする覚悟ではおりましたが、本当に戸惑うことばかりで、課内の皆様には大変お世話をおかけしております。職場の雰囲気（緊張感）に慣れるにもひと苦勞でしたが、おかげでやっと職場のリズムが掴めて

きました。学生時代、自分がいかに周囲に甘えていたかを痛感しております。

4月1日から早1ヶ月、何度、統計課のドアを開けたことでしょうか。さすがに手は震えなくなりましたが、毎朝ドアの前に立つと、緊張感に満ちてきます。それが今ではとても心地良く、「よし仕事だ」という気持ちにさせてくれます。ドアの前で一歩足を止める、そんな一瞬が今の私には欠かせないものとなっています。この気持ちを大切に持ち続けていきたいと思っております。

職務に関しては、研修が続いていることもあり、アウトラインを知るのみで、皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、急いで仕事をし損じるとのたとえもごさいます。研修期間をリハーサルと考え、本番スタートへ向けて焦らずひとつずつ準備をしていくつもりでおりますので、どうぞよろしくお願い致します。



統計課の転出者を交えての紅白野球試合  
(H6.4.23 於：見川総合運動公園)



# 平成6年 商業統計調査について

— 本年7月1日現在で実施されます —

## 調査の必要性

商業活動は、近年、高度化、国際化する経済、社会情勢の変化に対応して、経営の多角化、多様化、情報化等の様々な構造の変化を遂げてきています。

こうした現状を正確に把握するとともに、適切な商業施策、企業経営の指針等を策定するための基礎資料を得るために、商業統計調査が行われるようになりました。

商業統計調査は全国すべての商店について、その分布状況や販売活動など商業の実態を明らかにするため、昭和27年に第1回の調査が行われてから、昭和51年までは2年毎、それ以降は3年毎に実施して、今回で第19回目にあたり、今年は卸売業・小売業について調査を行います。

## 調査の期日

平成6年7月1日現在

## 調査の範囲

卸売業・小売業を営むすべての商店が調査の対象と成ります。

ただし、国に属する商店は除かれます。

茨城県調査対象数 約43,000商店

## 調査の方法

茨城県知事が任命した統計調査員が、調査名簿に基づいて、調査対象商店に調査票を配布し、事業主に必要事項の記入をお願いして、後日回収する方法で行います。

## 調査の内容

1. 商店の名称及び所在地

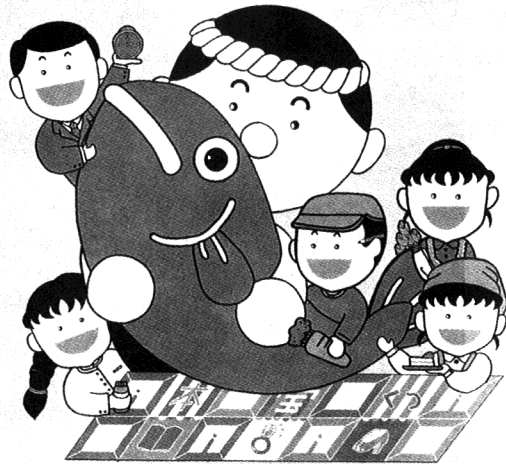
2. 従業者数
3. 年間商品販売額
4. 商品手持額
5. 来客用駐車場の有無と収容台数等

## 調査結果の公表

県では……茨城の商業（平成6年商業統計調査結果報告書）

国では……平成6年商業統計表  
として平成7年7月までに公表します。  
（統計課・工商農林グループ）

## 商業統計調査 卸売業小売業 平成6年7月1日



都道府県 市区町村 通商産業省

平成6年商業統計調査広報用ポスター  
最優秀賞 木山昌子さん（兵庫県）の作品